

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL 03-5253-8111 内線42353  
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成20年 4月17日

リコール届出番号	外 - 1484	リコール開始日	平成20年 4月18日
届出者の氏名又は名称	日産自動車株式会社 取締役社長 カルロス ゴーン 製作国：英国 製作者：英国日産自動車製造会社 問い合わせ先：お客さま相談室 TEL 0120-315-232		
不具合の部位（部品名）	乗降口(アウトサイドハンドル) かじ取装置(ピニオンシャフトニードルベアリング) 燃料装置（燃料タンク）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>インテリジェントキー仕様の運転者席及び助手席の乗降口の扉において、外側のハンドルの寸法が大き過ぎるものがあるため、扉を開いた際に当該ハンドルが引っ掛かって戻らないことがある。そのため、確実に扉を閉じることができないおそれがある。</p> <p>かじ取り装置のステアリングギヤにおいて、製造工程でピニオンシャフトのベアリングが組みつけられていないものがある。そのため、ピニオンシャフトが確実に保持されず、最悪の場合、ピニオンシャフトが抜けて、操舵が出来なくなるおそれがある。</p> <p>燃料タンクの燃料ポンプユニットの取付け部において、穴あけ加工が不適切なため、穴径が大きいもの、または取付け部に鋭利な突起を有するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該取付け部のパッキンに亀裂が発生し、最悪の場合、パッキンから燃料が漏れるおそれがある。</p>		
改善措置の内容	全車両、当該ハンドルを点検し、引っ掛かりがあるものは修正する。 全車両、当該ピニオンシャフトを点検し、ベアリングが欠品しているものはステアリングギヤ一式を良品と交換する。 全車両、当該燃料ポンプユニットの取付け部の穴径を点検し、穴径が交換基準より大きいものは、燃料タンクを良品と交換する。穴径が交換基準内のものは、取付け部の鋭利な突起をなくし、パッキンを対策品と交換する。		
不具合件数	181件 1件 72件	事故の有無	、 、 なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメール等で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に外-1484のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ニッサンUK	DBA-J10	デュアリス	J10-005325 ~ J10-133238 平成19年 4月26日 ~ 平成19年12月18日	13,586	9,499 4,247 10,073
	DBA-NJ10		NJ10-005332 ~ NJ10-132530 平成19年 4月24日 ~ 平成19年12月14日	11,090	7,187 3,693 9,389
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成19年 4月24日 ~ 平成19年12月18日	(計 24,676 台)	16,686 7,940 19,462

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。